

西東京市総合計画策定審議会傍聴要領（案）

第1 趣旨

この要領は、西東京市総合計画策定審議会会議（以下「会議」という。）の傍聴について必要な事項を定めるものとする。

第2 傍聴人の定員

会議の傍聴人の定員は、会議会場の広さ等を勘案して会長が別に定める。

第3 傍聴人の決定

会議を傍聴しようとする者は、西東京市総合計画策定審議会傍聴届（様式第1号）に住所、氏名及び年齢等を記入の上、会議の事務局（以下「事務局」という。）に提出しなければならない。

- 2 傍聴人は、会議開催予定時刻の15分前から先着順で決する。ただし、会議開催予定時刻の15分前における傍聴希望者が第2で定める定員を超えるときは、くじ引きで傍聴人を決する。

第4 傍聴席に入ることができない者

次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 凶器その他危険なものを所持している者
- (2) 会議の妨害となる器物等を携帯している者
- (3) 酒気を帯びていると認められる者
- (4) カメラ、ビデオカメラ、録音機等を携帯している者。ただし、第6の規定により撮影又は録音することにつき、会長の許可を得た者を除く。
- (5) その他会議を妨害するおそれがあると認められる者

第5 傍聴人の守るべき事項

傍聴人は、傍聴席において、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議開催中は静粛に傍聴することとし、発言、拍手その他の方法により公然と可否又は意見を表明しないこと。
- (2) 私語、談笑等会議の妨害になるような行為をしないこと。
- (3) のぼり、旗、はち巻、腕章、たすきその他示威のために利用すると認められるものの携帯又は着用をしないこと。
- (4) 飲食及び喫煙をしないこと。
- (5) みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- (6) その他会議の秩序を乱し、又は会議の妨害になるような行為をしないこと。

第6 撮影等の許可

傍聴人は、傍聴席において、写真撮影、録画、録音等をしてはならない。ただし、特に会長の許可を得た場合は、この限りでない。

第7 職員の指示

傍聴人は、傍聴する際には事務局の指示に従わなければならない。

第8 傍聴人の退場

傍聴人は、会議を公開しない決定があったときは、速やかに退場しなければならない。

第9 違反に対する措置

傍聴人がこの要領に違反するときは、会長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

第10 委任

この要領に定めるもののほか傍聴の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要領は、令和3年10月14日から施行する。

様式第1号(第3関係)

年 月 日

西東京市総合計画策定審議会傍聴届

西東京市総合計画策定審議会傍聴要領第3第1項の規定に基づき、下記のとおり届けます。

記

住 所

氏 名
